



南関町議会議長
橋永芳政

安心で安全な住みよい明るい 南関町の未来へ

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心から慶び申し上げます。

昨年2月の議長就任以来、町政はもとより議会運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、一年を振り返りますと昨年も全国各地で自然災害の脅威にさらされ、度重なる台風の影響では、河川の堤防決壩による被害が特に甚大でした。

まずは、被害に遭われ犠牲となられた方々のご冥福をお祈りすると共に、一日も早い復旧・復興を願うものであります。

南関町においても、梅雨明け前に土砂災害警戒情報が発令される

雨時期の集中豪雨や、相次いで発生した台風による河川の氾濫、堤防の決壩などにより、多くの方が亡くなられ、信じがたいような大きな災害が発生しました。

南関町においても、梅雨末期の7月22日には総雨量が168ミリを記録し、避難勧告を発令するとともに浸水被害や土砂災害等が発生しました。

また、8月27日から28日にかけては、秋雨前線により次々と発生した線状降水帯の影響もあり、24時間雨量が180ミリを超えるような大雨となり、再び、一部の地域に避難勧告を発令し、消防団や自主防災組織等との連携を図り、災害対策を進めたところであり

誰もが大好きで、 もっと住みやすいまちに！



南関町長
佐藤安彦

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は、全国各地において、梅雨時期の集中豪雨や、相次いで発生した台風による河川の氾濫、堤防の決壃などにより、多くの方が亡くなられ、信じがたいような大き

い災害が発生しました。

南関町においても、梅雨末期の7月22日には総雨量が168ミリを記録し、避難勧告を発令するとともに浸水被害や土砂災害等が発生しました。

また、8月27日から28日にかけては、秋雨前線により次々と発生した線状降水帯の影響もあり、24

時間雨量が180ミリを超えるよ

うな大雨となり、再び、一部の地

域に避難勧告を発令し、消防団や

自主防災組織等との連携を図り、災害対策を進めたところであり

ます。
今後もいつどこで発生するか分からない災害等から町民の皆様の方の安全・安心な暮らしを守るために、しっかりととした防災対策を図っていきたいと考えております。

さて、国においては、一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の動きが続いていますが、都市部を除いては、人口減少と少子高齢化が更に大きな問題となってきており、本町でも人口減少が続いている

一時的には地方の消費はある程度の影響が出てくるものと思われます。一方で、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

また、10月からは消費増税がなされ、軽減税率制度はあるものの、

一時的には地方の消費にはある程

度の影響が出てくるものと思われますが、町民の皆様も心配されている年金や介護、医療、子育てなど社会保障制度を確実なものとして、誰もが安心して暮らせるような生活を実現してほしいと願うところであります。

このようなかで、本年2月には、第2期目となる南関町まち・ひ・ビジョンを改定し、総合振興計画と併せ、将来を見据えたこれから

のまちづくりに取り組んでいくことになります。

事業の中心としては、人口減少と・しごと創生総合戦略及び人口

増加の伸びのなか、10%は南関町で

200億円・35%程の伸びとなつて

います。熊本県全体で約2,000億円の伸びのなか、10%は南関町で

伸びていることになり、従業員数も

140名程増えております。

このような数値の伸びもあり、事業面では、3年ごとに発表さ

れる従業員4人以上の事業所が対象となる商工業の製造品出荷額等の調査において、平成26年と29年

分が発表されております。

また、南の関から館の温泉施設については昨年3月末で廃止し

たため、今後の活用等については、コンパクトシティ構想策定委員会で検討するなど、庁舎施設と一体となつたまちづくりに繋げていきたいと考えております。

集約するとともに、防災施設や皆

様のふれあいの場等も含めたまちづくりの拠点整備を進めているところであります。

また、南の関から館の温泉施設

設については昨年3月末で廃止し

たため、今後の活用等については、

コンパクトシティ構想策定委員会

で検討するなど、庁舎施設と一体となつたまちづくりに繋げていきたいと考えております。

現在の町の動きとしては、何と

いつても庁舎の移転を含めた南関

の安全・安心な暮らしを守るために、しっかりととした防災対策を

図っていきたいと考えております。

さて、國においては、一億総活躍社会の実現に向けた地方創生の動きが続いていますが、都市部を除いては、人口減少と少子高齢化

が更に大きな問題となってきており、本町でも人口減少が続いている

一時的には地方の消費にはある程

度の影響が出てくるものと思われ

ます。一方で、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

また、10月からは消費増税がなされ、軽減税率制度はあるものの、

一時的には地方の消費にはある程

度の影響が出てくるものと思われ

ますが、町民の皆様も心配され

ている年金や介護、医療、子育てなど社会保障制度を確実なものと

して、誰もが安心して暮らせるよ

うな生活を実現してほしいと願うところであります。

このようなかで、本年2月には、第2期目となる南関町まち・ひ・ビジョンを改定し、総合振興計画と併せ、将来を見据えたこれから

のまちづくりに取り組んでいくこ

とになります。

事業の中心としては、人口減少

や少子高齢化対策等も含めて、南

関町の特色を活かしたまちづくり

と併せ、将来を見据えたこれから

のまちづくりに取り組んでいくこ

とになります。

事業の中心としては、人口減少

や少子高齢化対策等も含めて、南

関町の特色を活かしたまちづくり